



イベント 終了しました

第二回新藤兼人映画祭 「原爆の子」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	昨年5月29日享年100歳でお亡くなりになられた広島出身の映画監督、新藤兼人の功績を偲び、昨年に引き続き新藤兼人映画祭を開催します。今回は、同じく昨年10月にお亡くなりになった若松孝二監督の作品も取り上げ、二人の映画監督の作品を通して反戦への思いを込め、ダブル追悼映画祭として開催します。10:30より開演の「原爆の子」では、上映前後で共同通信社立花珠樹さんによる特別解説付です。
日にち	2013年08月06日（火） 10:30から12:30
日にち説明	当日の受付開始 10:00～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（申込順）
参加費用	各回1200円（前売り各回1000円）

講師・出演者	解説：立花珠樹
プロフィール	■立花珠樹（たちばな たまき） 共同通信社
主催	オフィスパンタレイ
共催	千代田区立日比谷図書文化館
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2013年07月16日 00:00 から2013年08月06日 10:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール （college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれか にて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみ がな）、③電話番号をご連絡ください。
発信日	2013.07.16

 印刷  リストに追加

[ツイート](#)